

テーマ「地域の存亡リスクと地方自治」

【開催趣旨】

北海道には、炭鉱の閉山による夕張市の財政破綻、平成28年の台風10号による被害、かつての港町だった小樽市・室蘭市の衰退、目先ではJR北海道の路線縮小による危機など、様々な課題があります。自然の影響、産業の衰退、地域の存亡リスクから立ち上がる仕組みを求めて議論ができることを期待しています。

本フォーラムは、日本地方自治研究学会との共催事業として開催いたします。

全国から多くの団体や会員が集うため、交流とともに豊かな議論の場となればと考えておりますので、たくさんの皆さまのご参加を心からお待ちしています。

【フォーラム】

14:00～15:25 ◆基調講演1「地域存亡とまちづくり」
山 泰幸氏（関西学院大学災害復興制度研究所副所長）

◆基調講演2「地域存亡と自治体財政」
西村宣彦氏（北海学園大学開発研究所長）

15:40～17:00 ◆パネルディスカッション

司会 石田和之氏（関西大学）

植村真美氏（赤平市議会議員・炭鉄港議員連盟会長）

安斎哲也氏（小樽市議会議員・若手市議会議員の会前会長
炭鉄港議員連盟副会長）

南川達彦氏（室蘭市議会議員・炭鉄港議員連盟副会長）

山 泰幸氏（関西学院大学災害復興制度研究所副所長）

西村宣彦氏（北海学園大学開発研究所長）

■日時 2018年9月23日(日)14:00～17:00

■会場 北海学園大学7号館D20教室
(札幌市豊平区旭町4丁目1-40)

※地下鉄東豊線 学園前駅直結

■参加費 1,000円（申込不要）
※学生無料

■事務局（問い合わせ先）

永井真也（室蘭工業大学ひと文科系領域・
北海道自治体学会運営委員）

TEL:0143-46-5831（直通）

E-mail:snagai@mmm.muroran-it.ac.jp

